

CASBEE-建築(新築)2014年版

ワタキューセイモア九州支社 北九州事務所 北九州工場 第二工場棟

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版

■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

スコアシート 実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						2.5
Q1 室内環境						
1 音環境		-	-	-	-	-
1.1 騒音		-	-	-	-	-
1.2 遮音		-	-	-	-	-
1 開口部遮音性能		-	-	-	-	-
2 界壁遮音性能		-	-	-	-	-
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	-	-	-
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	-	-	-
1.3 吸音		-	-	-	-	-
2 温熱環境		-	-	-	-	-
2.1 室温制御		-	-	-	-	-
1 室温		-	-	-	-	-
2 外皮性能		-	-	-	-	-
3 ゾーン別制御性		-	-	-	-	-
2.2 湿度制御		-	-	-	-	-
2.3 空調方式		-	-	-	-	-
3 光・視環境		-	-	-	-	-
3.1 昼光利用		-	-	-	-	-
1 昼光率		-	-	-	-	-
2 方位別開口		-	-	-	-	-
3 昼光利用設備		-	-	-	-	-
3.2 グレア対策		-	-	-	-	-
1 昼光制御		-	-	-	-	-
3.3 照度		-	-	-	-	-
3.4 照明制御		-	-	-	-	-
4 空気質環境		-	-	-	-	-
4.1 発生源対策		-	-	-	-	-
1 化学汚染物質		-	-	-	-	-
2 物理汚染対策		-	-	-	-	-
4.2 換気		-	-	-	-	-
1 換気量		-	-	-	-	-
2 自然換気性能		-	-	-	-	-
3 取り入れ外気への配慮		-	-	-	-	-
4.3 運用管理		-	-	-	-	-
1 CO ₂ の監視		-	-	-	-	-
2 喫煙の制御		-	-	-	-	-
Q2 サービス性能		-	0.43	-	-	2.8
1 機能性		-	-	-	-	-
1.1 機能性・使いやすさ		-	-	-	-	-
1 広さ・収納性		-	-	-	-	-
2 高度情報通信設備対応		-	-	-	-	-
3 バリアフリー計画		-	-	-	-	-
1.2 心理性・快適性		-	-	-	-	-
1 広さ感・景観		-	-	-	-	-
2 リフレッシュスペース		-	-	-	-	-
3 内装計画		-	-	-	-	-
1.3 維持管理		-	-	-	-	-
1 維持管理に配慮した設計		-	-	-	-	-
2 維持管理用機能の確保		-	-	-	-	-
3 衛生管理対策		-	-	-	-	-
2 耐用性・信頼性		2.8	0.50	-	-	2.8
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	-	-	-
1 耐震性		3.0	0.80	-	-	-
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	-
2.2 部品・部材の耐用年数		2.6	0.30	-	-	-
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-	-
2 外壁仕上材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-	-
3 主要内装仕上材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	-
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	-
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	-
6 主要設備機器の更新必要間隔		2.0	0.20	-	-	-

2.4 信頼性	1	空調・換気設備	換気設備、空調設備を系統を区分し、負荷容量を下げる運転を考慮し	3.0	0.20		-		
	2	給排水・衛生設備		4.0	0.20		-		
	3	電気設備		2.0	0.20		-		
	4	機械・配管支持方法		3.0	0.20		-		
	5	通信・情報設備		3.0	0.20		-		
	5	通信・情報設備		3.0	0.20		-		
3 対応性・更新性				2.8	0.50		-	2.8	
3.1 空間のゆとり				2.6	0.30		-		
1 階高のゆとり				1.0	0.60		-		
2 空間の形状・自由さ				5.0	0.40				
3.2 荷重のゆとり				3.0	0.30		-		
3.3 設備の更新性				3.0	0.40				-
1 空調配管の更新性				3.0	0.20	-			
2 給排水管の更新性				3.0	0.20	-			
3 電気配線の更新性				3.0	0.10	-			
4 通信配線の更新性				3.0	0.10	-			
5 設備機器の更新性				3.0	0.20	-			
6 バックアップスペースの確保				3.0	0.20	-			
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.57	-	-	2.3	
1 生物環境の保全と創出				1.0	0.30		-	1.0	
2 まちなみ・景観への配慮				既存の建物や周囲に溶け込める様に建物位置や高さに考慮した。	4.0	0.40		-	4.0
3 地域性・アメニティへの配慮				1.5	0.30		-	1.5	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上				1.0	0.50		-		
3.2 敷地内温熱環境の向上				2.0	0.50				
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	-	3.4	
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-	3.6	
1 建物外皮の熱負荷抑制					-		-	-	
2 自然エネルギー利用				3.0	0.13		-	3.0	
3 設備システムの高効率化				BEI 非住宅 0.44	4.0	0.63		4.0	
集合住宅以外の評価(3a.3b)				倉庫の照明器具には省エネになるLEDを使用している。	4.0	1.00		-	
集合住宅の評価(3c)					-	-			
4 効率的運用				3.0	0.25		-	3.0	
集合住宅以外の評価				3.0	1.00		-		
4.1 モニタリング				3.0	0.50				
4.2 運用管理体制				3.0	0.50				
集合住宅の評価				-	-		-		
4.1 モニタリング				-	-		-		
4.2 運用管理体制				-	-		-		
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-	3.2	
1 水資源保護				3.1	0.20		-	3.1	
1.1 節水				3.0	0.40		-		
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.3	0.60				
1 雨水利用システム導入の有無				3.0	0.70				
2 雑排水等利用システム導入の有無				4.0	0.30				
便器の水に再生水を利用している。									
2 非再生性資源の使用量削減				3.1	0.60		-	3.1	
2.1 材料使用量の削減				2.0	0.11		-		
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.22				
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用				3.0	0.22				
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用				陶磁器質タイル ポーチ・下足室床	3.0		0.22		
2.5 持続可能な森林から産出された木材				-	-		-		
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み				構造と仕上げ材が容易に分別可能になっている	4.0		0.22		
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.7	0.20		-	3.7	
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.0	0.30		-		
3.2 フロン・ハロンの回避				4.0	0.70				
1 消火剤				-	-		-		
2 発泡剤(断熱材等)				発泡剤を使用していない。グラスウール使用	5.0		0.50		
3 冷媒				3.0	0.50		-		
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-	3.4	
1 地球温暖化への配慮				ライフサイクルCO2の排出量が一般的な建物に対して70%	4.2	0.33		4.2	
2 地域環境への配慮				3.1	0.33		-	3.1	
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25		-		
2.2 温熱環境悪化の改善				3.0	0.50				
2.3 地域インフラへの負荷抑制				3.6	0.25				
1 雨水排水負荷低減				-	-		-		
2 汚水処理負荷抑制				3.0	0.33				
3 交通負荷抑制				5.0	0.33				
4 廃棄物処理負荷抑制				3.0	0.33				
駐輪場、駐車場を敷地内に備えている。									
3 周辺環境への配慮				3.0	0.33		-	3.0	
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40		-		
1 騒音				3.0	1.00				
2 振動				-	-		-		
3 悪臭				-	-		-		
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制				3.0	0.40				
1 風害の抑制				3.0	0.70				
2 砂塵の抑制					-		-		
3 日照障害の抑制				3.0	0.30				
3.3 光害の抑制				3.0	0.20		-		
1 屋外照明及び屋内照明のうちに漏れる光への対策				3.0	0.70				
2 星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策				3.0	0.30				